

2023年7月24日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
(コード番号 8424 東証プライム)
代表取締役社長 織田 寛明

伊藤忠商事が組成した北米における再生可能エネルギー特化型ファンドへの出資

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」)は、伊藤忠商事株式会社(東京都港区、代表取締役社長 COO 石井 敬太、以下「伊藤忠商事」)が組成した北米(米国及びカナダ)の再生可能エネルギー発電資産を投資対象としたファンド、「Overland Capital Partners, L.P.」(以下「本ファンド」)に出資参画することを決定しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、伊藤忠商事 100%子会社の Tyr Energy, Inc. 社(米国カンザス州、以下「Tyr Energy」)が新たに設立する子会社を通じ General Partner (GP) として運営し、Tyr Energy および芙蓉リースを含む国内投資家が出資します。成長著しい北米の再生可能エネルギー発電資産(太陽光、風力、水力発電設備)を投資対象とし、開発・建設段階の資産から稼働中の資産も投資対象に含みます。

再生可能エネルギー発電資産を一貫して開発する体制や保守・運営ノウハウを有する伊藤忠商事グループと協業することで、北米エリアにおける再エネ市場の業界動向やノウハウを吸収すると共に、同社グループとの多面的な連携を進めることで事業領域の拡大を目指してまいります。

芙蓉リースグループは、2022 年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV (Creating Shared Value : 共有価値の創造) の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しております。

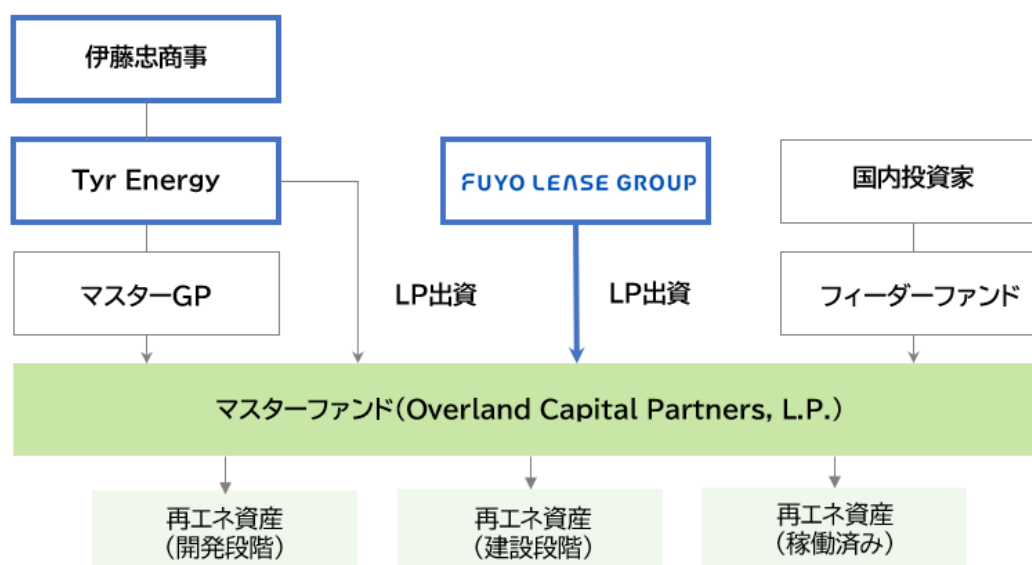
また、経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつとして「エネルギー環境」を位置付け、国内のみならず海外においても再生可能エネルギー事業へ積極的に参画しております。本ファンドへの出資参画により、北米における再生可能エネルギー事業の領域を拡大すると共に、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

◆Tyr Energy について

伊藤忠商事 100%出資の米国事業会社。発電所の開発、投資、運営・資産管理を担っています。現在、世界最大の電力市場である北米で、再生可能エネルギー発電所の権益を含む、合計 530 万キロワット相当の発電資産への投資を行っています。

| | |
|-------|------------------------------------|
| 会社名 | Tyr Energy, Inc. (ティアエナジー、略称「ティア」) |
| 代表者 | Garrick Venteicher (ギャリック・バンタイカー) |
| 本社所在地 | アメリカ合衆国、カンザス州、オーバーランドパーク |
| 設立 | 2002 年 |

◆投資イメージ図



以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 山崎・渡邊

電話番号 03 (5275) 8891 URL : <https://www.fgl.co.jp/>